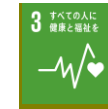


<事業実施計画>

事業名	道路維持修繕事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 ( 7 ) — ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	都市建設部
					課(室)	土木建設課

事業目的	最も基本的な社会資本の整備を行い、良好な道路を維持する。
事業内容	生活道路等の維持



<財政計画>

年度	令和4年度		～	令和6年度	
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	交通安全対策工事、道路側溝及び舗装修繕工事	交通安全対策工事、道路側溝及び舗装修繕工事	交通安全対策工事、道路側溝及び舗装修繕工事	国庫	千円
				県費	千円
				地方債	43,500 千円
				その他	202,287 千円
予算	104,762 千円	104,762 千円	104,762 千円	一般財源	68,499 千円
				合計	314,286 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	交通安全対策工事、道路側溝補修及び舗装補修工事 6月までに設計書(委託の積算)を作成			
2	入札後、適時執行			
3	適時発注した工事が完了出来ているかの進捗管理の実施			
4	3月末 完了検査の実施・支払い手続き			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

道路整備計画に基づき地域の実情に応じた市道の維持に努めます。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

地元要望に対応していく中で、施工性や経済性も重視しながら維持修繕に進めます。



### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

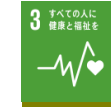
国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	地方特定道路新設改良事業		
事業期間	令和4年度 ～ 未定	総合戦略	( 7 ) — ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	都市建設部
					課(室)	土木建設課

事業目的	最も基本的な社会資本の整備を行い、良好な道路を築造する。
事業内容	道路新設改良工事 等



<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	市道桐山1号線及び狐谷線歩道整備事業に伴う土地買収費用、登記簿登録事務手数料、橋梁定期点検、舗装修繕工事	橋梁定期点検、舗装修繕工事、歩道整備工事、登記簿登録事務手数料、土地買収費用	橋梁定期点検、舗装修繕工事、歩道整備工事、登記簿登録事務手数料、土地買収費用	国庫	110,960 千円
				県費	千円
				地方債	221,286 千円
				その他	千円
				一般財源	29,930 千円
予算	98,876 千円	156,300 千円	107,000 千円	合計	362,176 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4月中に道路メンテナンス補助金及び、社会資本整備総合交付金の早着交付申請手続き、積算、橋梁定期点検の発注準備を行い、6月中に委託契約を締結する			
2	7月 三雲畑線の公図訂正の地権者への説明を開始し、狐谷線の不動産鑑定調査を実施する			
3	10月 市道菩提寺野洲線舗装修繕工事に着手し、年内に完了する。歩道整備事業に伴う用地買収・移転補償交渉の開始			
4	各事業において土地売買契約及び物件移転等の補償契約を締結する 3月末 業務委託の完了検査の実施・支払い手続き			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

社会資本整備総合交付金を活用しながら道路整備計画に基づき、地域の実情に応じた市道の整備・改良に努めます。また、生活道路の安全性、利便性の確保に向け優先度を精査し、既設道路の歩道拡幅に向けた着実な取組や、舗装修繕による良好な道路環境を提供します。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

用地買収や建物移転補償に係る交渉は、特に不測の日数を要するケースが多いため、地権者に対して粘り強く説明していく。



### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--





<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	【市道三雲畑線保安林解除申請他業務委託】 6月中旬までに設計書(委託の積算)を作成			
2	7月 業務委託の入札執行 8月 関係機関との協議着手			
3	10月 保安林解除申請手続きを開始・進捗管理の実施			
4	3月末 完了検査の実施・支払い手続き			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

道路整備計画に基づき地域の実情に応じた市道の整備・改良に努めます。市道三雲畑線歩道整備事業の早期着工につなげます。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

保安林解除は最小限の範囲となるため、経済性も重視しながら修正設計に反映できるよう関係機関と協議を進めます。



### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

	達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

〈国・県への要望事項〉

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望


--	--

<事業実施計画>

事業名	草津線複線化推進事業		
事業期間	令和4年度 ～ 未定	総合戦略	( 7 ) — ②



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	都市建設部
					課(室)	都市政策課

事業目的	草津線の利用を増進し、草津線の複線化を目指します。	
事業内容	関係団体等と連携し、複線化の第一段階であります甲西駅行き違い設備について、JR西日本への継続的な要望活動を実施します。 草津線利用促進を促す観光誘発事業を実施します。	

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	滋賀県草津線複線化促進期成同盟会 JR要望 草津線利用促進観光誘発事業	滋賀県草津線複線化促進期成同盟会 JR要望 草津線利用促進観光誘発事業	滋賀県草津線複線化促進期成同盟会 JR要望 草津線利用促進観光誘発事業	国庫	0 千円
				県費	0 千円
				地方債	0 千円
				その他	0 千円
				一般財源	5,418 千円
予算	1,806 千円	1,806 千円	1,806 千円	合計	5,418 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4月～6月 観光誘発事業に係る業務委託発注 草津線利用促進を図る協議を実施			
2	7月～9月 滋賀県草津線複線化促進期成同盟会 幹事会、総会参加			
3	10月～ 滋賀県草津線複線化促進期成同盟会幹 事会参加 需要創出事業実施 JR西日本要望実施			
4	3月 滋賀県草津線複線化促進期成同盟会 幹事会参加			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

草津線の利用が促進され、市内3駅の利用者数は昨年度と同数となっています。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

新型コロナ過等の影響は大きく、令和4年3月のダイヤ改正による減便や、JR発行の駅等に備える観光ハイキング冊子が縮小され利用促進事業の周知方法に課題があります。



### 総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

達成度

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

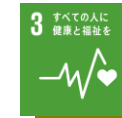
県に対する要望

--	--



<事業実施計画>

事業名	コミュニティバス運行対策費			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 ( 7 ) — ②



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	都市建設部
					課(室)	都市政策課

事業目的	通勤・通学者の利便を図るとともに、高齢者や障がい者等の交通弱者の移動交通手段を確保し、持続可能な交通手段の確保を図ります。
事業内容	現行の路線、ルートを利用実態に見合ったものに見直しを行い、効率の良い運行をします。



<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	地域公共交通会議 コミュニティバス運行補助 予約制小型乗合自動車運行補助 バス車両購入費補助	地域公共交通会議 コミュニティバス運行補助 予約制小型乗合自動車運行補助 バス車両購入費補助	地域公共交通会議 コミュニティバス運行補助 予約制小型乗合自動車運行補助 バス車両購入費補助	国庫	0 千円
				県費	23,385 千円
				地方債	0 千円
				その他	0 千円
				一般財源	303,543 千円
予算	108,976 千円	108,976 千円	108,976 千円	合計	326,928 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4月～6月 予約制小型乗合自動車アンケートを作成し実施、回収			
2	7月～9月 アンケート実施、回収 運行者協議実施			
3	10月～12月 アンケート実施、回収 公共交通会議実施			
4	1月～3月 アンケート実施、回収 運行者協議実施			

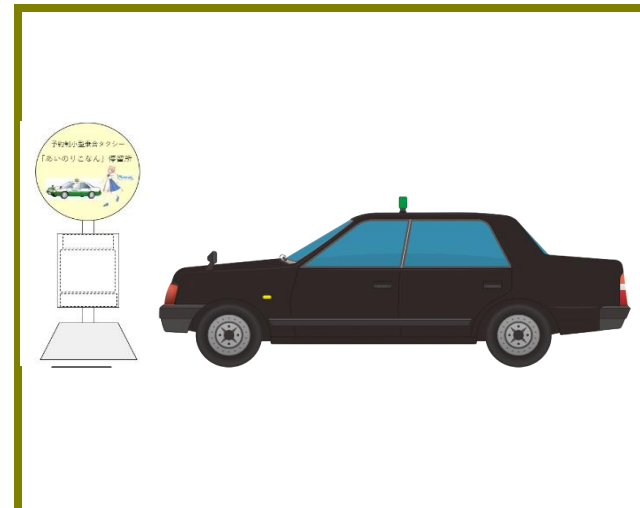
(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

通勤・通学者の利便を図れたとともに、高齢者や障がい者等の交通弱者の移動交通手段が確保され、目標指標のコミュニティバス乗客数は予約制小型乗合自動車の乗客数を含め前年度より増加となっています。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

新型コロナウイルス感染症等の影響により、基準値より大きく落ち込んだ乗客数は回復傾向にあるが、新しい生活様式の実践により一部の乗客が戻ってこないことが懸念されます。



### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

〈国・県への要望事項〉

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	三雲駅周辺整備事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 ( 7 ) - ②



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	都市建設部
					課(室)	都市政策課

事業目的	公有地の活用、道路整備等を通して、公共交通の利便性向上や利用増進を図ると共に、整備された都市基盤を最大限活用し、さらなるにぎわいや魅力の創出を推進します。
事業内容	交通事業者等と連携した待合環境の改善やデマンド化、駅前市有地の活用、他課と連携して歩道等の整備を進めます。また、まちづくり団体による交流活動等を支援します。



<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度					
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>三雲駅南側周辺整備工事</li> <li>三雲駅周辺まちづくり活動支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三雲駅周辺整備事業</li> <li>三雲駅周辺まちづくり活動支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三雲駅周辺整備事業</li> <li>三雲駅周辺まちづくり活動支援</li> </ul>	国庫	0	千円
				県費	0	千円
				地方債	12,900	千円
				その他	12,398	千円
				一般財源	30,289	千円
予算	28,259 千円	13,664 千円	13,664 千円	合計	55,587	千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三雲駅周辺地区まちづくり形成団体支援における事業内容の調整</li> <li>・市有地活用に向けた関係機関調整</li> </ul> ※具体的なニーズ等を踏まえた段階的な検討となり、方策の見直しを含む			
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三雲駅周辺地区まちづくり形成団体支援における事業内容の決定を支援</li> <li>・三雲駅南側周辺整備工事の発注</li> <li>・市有地活用に向けた方策の実施</li> </ul>			
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三雲駅周辺地区まちづくり形成団体支援における事業実施を支援</li> <li>・三雲駅南側周辺整備工事の実施</li> <li>・市有地活用に向けた方策の確認</li> </ul>			
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三雲駅周辺地区まちづくり形成団体支援における事業の完了</li> <li>・三雲駅南側周辺整備工事の完了</li> <li>・市有地活用に向けた方策の評価</li> </ul>			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

駅周辺のインフラ整備やまちづくり団体支援により、都市基盤が適切に整備・維持管理され、自主的自発的な地域活動が展開されています。また、市有地の活用についても、民間活力を活かした段階的な整備が進められています。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

都市機能誘導区域としての機能を発揮するため、国庫補助事業の活用等により一定のハード整備は完了しましたが、更なる財源確保が厳しい状況下において、市有地活用をはじめまちづくり団体の理解や協力を得ながら事業推進を図っていかねばならない状態となっています。



### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

〈国・県への要望事項〉

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

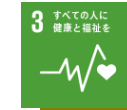
県に対する要望

--	--



<事業実施計画>

事業名	石部駅周辺整備事業		
事業期間	令和4年度 ～ 未定	総合戦略	( 7 ) — ②



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	都市建設部
					課(室)	都市政策課

事業目的	石部駅の利便性やアクセス性、安全性等の「公共交通の結節機能を強化」し、「公共公益サービス機能を維持」すると共に、外縁部や郊外部からの「広域交流の促進」を図ります。また、「公共・公益サービスとの連携強化」を相乗的に実施することにより、「都市機能の拡散防止」とやすらぎのある拠点づくりを進めます。
事業内容	既成市街地の中心部の鉄道駅やバスターミナルを再編します。また、歴史的価値の高い旧東海道沿いのまちなみを観光資源として活用します。加えて、自家用車を使用しなくても日常生活に必要なサービスを受けられるよう、駅周辺のバリアフリー化やアクセスポイントへの利便性などの向上を図ります。



<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度
----	---------------

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
行動計画	石部駅南北自由通路整備工事委託協定 石部駅改良工事委託協定 石部駅北側整備工事 石部駅南側整備工事 市道石原線実施設計業務委託 石部駅北側トイレ設計業務委託	石部駅南北自由通路整備工事委託協定 石部駅改良工事委託協定 市道石原線歩道整備工事 石部駅北側トイレ建築工事 鉄道用地測量業務委託 市道石部駅北線給水整備工事	北側駅前広場整備工事 市道石原線歩道整備工事 南側駅前公園整備工事 石部駅南側広場設計業務委託 鉄度用地買収費用	国庫	307,313 千円
				県費	68,428 千円
				地方債	840,992 千円
				その他	0 千円
				一般財源	61,370 千円
予算	304,723 千円	677,500 千円	295,880 千円	合計	1,278,103 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金の早着による交付申請</li> <li>・西日本旅客鉄道株式会社との自由通路整備及び駅舎改良の年度協定の締結</li> </ul>			
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道石原線実施設計業務委託、石部駅北側トイレ設計業務委託の発注</li> <li>・工程管理(全体スケジュール・補足工事・協定金額の調整を含む)</li> </ul>			
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石部駅北側整備工事、南側整備工事の発注</li> <li>※ただし、工程管理や現場状況により発注時期・内容の変更有</li> <li>・南側駅舎(新改札)の供用開始</li> </ul>			
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金の請求</li> <li>・都市構造再編集中支援事業計画案を策定し、関係機関(国土交通省・滋賀県)と調整</li> <li>・各種工事、委託業務の完了</li> </ul>			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

南側駅舎（新改札）が完成し、既存道路との擦り付け工事（仮設）がなされ、供用が開始されています。続いて、既存駅舎の解体工事が行われ、北側駅舎および自由通路の整備が進められています。また、次年度における北側都市施設やアクセス道路整備、事業全体の財源確保等に向けて準備が進められています。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

経済動向の影響等により、不測の事態が発生した場合に各々の工程に重大な支障が生じる恐れがあります。また、令和5年度に事業費が集中しており、国費等の財源確保が課題となります。



### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

〈国・県への要望事項〉

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	市営住宅整備事業		
事業期間	令和4年度 ～ 令和11年度	総合戦略	( 7 ) — ①



区分	拡充	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	都市建設部
					課(室)	住宅課

事業目的	ライフサイクルコストの削減を図るため、計画的な長寿命化に資する改修を実施します。	
事業内容	市営住宅茶釜団地3棟の長寿命化改修工事を実施します。	

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	A棟長寿命化改修工事 ・開口部の更新	A棟長寿命化改修工事 ・外壁改修および鉄部塗装他 公営住宅等長寿命化計画見直し	B棟長寿命化改修工事 ・給水方式の変更 ・屋上防水改修 ・屋上共聴アンテナ配線改修	国庫	53,500 千円
予算	42,643 千円	44,000 千円	37,000 千円	県費	千円
				地方債	千円
				その他	22,040 千円
				一般財源	48,103 千円
				合計	123,643 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	入札執行のため、工事発注準備を進める。 ・工事費積算			
2	契約締結後、入居者に対し工事内容等の説明会を開催する			
3	受注者と工程会議を開催し、工程表に基づき進捗管理を行う			
4	工事完了 完了検査			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

市営住宅茶釜団地A棟第2期工事が完了しています。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

想定外の事案が発生し、工期が延長となることが懸念されます。



総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

〈国・県への要望事項〉

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--




<事業実施計画>

事業名	空家対策推進事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 (7) - ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	都市建設部
					課(室)	住宅課

事業目的	市内にある危険な空家に対し、立入調査を実施し、その結果に基づき「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく特定空家の認定を進め、所有者等への除却指導を進めます。	 湖南省空き家サポートセンター <b>あきやナクス</b>
事業内容	特定空家等の除却支援・管理不全空き家発生予防事業	

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度																				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳																	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定空家等除却支援事業</li> <li>・空き家所有者特定事業</li> <li>・空き家バンク運営事業</li> <li>・空き家管理サポート運営事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定空家等除却支援事業</li> <li>・空き家所有者特定事業</li> <li>・空き家バンク運営事業</li> <li>・空き家管理サポート運営事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定空家等除却支援事業</li> <li>・空き家所有者特定事業</li> <li>・空き家バンク運営事業</li> <li>・空き家管理サポート運営事業</li> </ul>	<table border="1"> <tr> <td>国庫</td> <td>10,500</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>900</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>11,504</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22,904</td> <td>千円</td> </tr> </table>	国庫	10,500	千円	県費	900	千円	地方債		千円	その他		千円	一般財源	11,504	千円	合計	22,904
国庫	10,500	千円																			
県費	900	千円																			
地方債		千円																			
その他		千円																			
一般財源	11,504	千円																			
合計	22,904	千円																			
予算	8,904 千円	7,000 千円	7,000 千円																		

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	立入調査物件について、空家等対策推進協議会を開催し、特定空家の認定を進める 特定空家所有者等に対し、除却にかかる意向確認を実施する			
2	特定空家所有者と除却協議を進め、未相続等の問題点を整理し、除却支援補助金申請手続きを進める			
3	地元要望等で明らかとなった新たな危険空家所有者と除却に向け協議を進める 必要に応じて、所有者を調査し、協議対象者を絞る			
4	新たな危険空家の立入調査を実施し、特定空家の手続きを進める 令和4年度に認定した特定空家所有者に対し、補助金の支払いを完了する			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

令和4年度に認定した特定空家の除却が完了しています。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

空き家の所有者特定に関し、不測の時間を要したり、特定した所有者と連絡が取れない可能性があります。



### 総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

達成度

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	就労対策事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 ( 2 ) - ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	環境経済部
					課(室)	商工観光労政課

事業目的	就職困難者をはじめとする不安定就労者、障がい者、若年層における未就職者やフリーター等の就労支援対策、労働環境の改善の啓発等を関係団体と連携を図りながら支援します。市民の安定就労に向けての事業や補助、それに必要な対策を講じ就労支援を行います。
事業内容	就労相談員、障がい者就労コーディネーターが、市民の様々な就労に関する相談に応じます。若年者や障がい者それぞれの合同就職面接会を開催します。企業と福祉的就労事業所を連携させ、就労に関する情報収集等を行い、障がい者就労に向けた事業を展開します。



<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	・障がい者就労推進業務 ・若年者・障がい者合同就職面接会	・障がい者就労推進業務 ・若年者・障がい者合同就職面接会	・障がい者就労推進業務 ・若年者・障がい者合同就職面接会	国庫	千円
				県費	1,500 千円
				地方債	千円
				その他	千円
				一般財源	28,785 千円
予算	10,095 千円	10,095 千円	10,095 千円	合計	30,285 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4月 障がい者就労情報センター運営協議会 に障がい者就労推進事業を委託 4月～6月 就労相談を実施 6月 若年者の合同就職面接会を開催			
2	7月～9月 就労相談を実施			
3	11月 障がい者の合同就職面接会を開催 10月～12月 就労相談を実施			
4	1月～3月 就労相談を実施			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満



<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--



<事業実施計画>

事業名	観光推進対策事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 ( 4 ) — ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	環境経済部
					課(室)	商工観光労政課

事業目的	市の観光振興および交流人口増加による地域活性化を目的として、市内に存在する様々な観光資源の磨き上げと情報発信やおもてなし体制の整備などに取り組みます。また、市民が市内の観光資源に誇りを持てるような情報提供や、市民・観光協会・商工業団体などとの連携による観光ネットワーク確立を図ります。	
事業内容	観光客の誘致促進のために、ガイドマップの作成や三大まつり実行委員会主催による湖南省三大祭りについて負担金を支出します。また観光協会に補助金を支出し「湖南三山」の観光誘致や各種観光事業に取り組みます。	

<財政計画>

年度	令和4年度		～	令和6年度				
行動計画	令和4年度		令和5年度		令和6年度		財源内訳	
	・湖南省三大まつり事業負担金 ・観光協会事業補助金		・湖南省三大まつり事業負担金 ・観光協会事業補助金		・湖南省三大まつり事業負担金 ・観光協会事業補助金		国庫	0 千円
							県費	0 千円
							地方債	0 千円
							その他	0 千円
							一般財源	98,667 千円
予算	32,889 千円		32,889 千円		32,889 千円		合計	98,667 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	・湖南省三大まつり事業負担金交付 ・観光協会事業補助金交付			
2	・各種事業実施に伴う進捗管理			
3	・各種事業実施に伴う進捗管理			
4	・湖南省三大まつり事業実績報告 ・観光協会補助金実績報告			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

観光入込客数が前年度より増加し、多くの方に湖南省を訪れていただくことで、地域経済の活性化が図られます。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

観光客の受け入れ体制の検討をする必要があります。  
また、新型コロナウイルス感染拡大によりイベントの開催や人の移動が制限され、誘客できないことが懸念されます。



### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

〈国・県への要望事項〉

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--



<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	・湖國十二坊の森指定管理料第1回分 支払い			
2	・湖國十二坊の森指定管理料第2回分 支払い ・エレベータ修繕工事発注			
3	・湖國十二坊の森指定管理料第3回分 支払い			
4	・湖國十二坊の森指定管理料第4回分 支払い ・エレベータ修繕工事完了 ・事業報告書の請求			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

観光行政を含めた集客効果、市の活性化が図れます。  
老朽化しているエレベータ1基を更新することにより、十二坊温泉ゆらら来場者の安全度が向上します。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

施設が20年以上経過し、全体的に老朽化しており平成29年に行った大規模修繕以外の箇所で不具合が発生しています。



### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--




<事業実施計画>

事業名	農業振興等拠点施設管理運営事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 ( 1 ) — ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	環境経済部
					課(室)	農林振興課

事業目的	市内の農商工産業の安定と農産物の販売促進を図ります。	
事業内容	市内等で収穫した農産物直売・食品加工・工芸品販売施設およびレストラン等の管理運営を行います	

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	農業振興等拠点施設管理運営	農業振興等拠点施設管理運営	農業振興等拠点施設管理運営	国庫	千円
				県費	千円
				地方債	千円
				その他	22,812 千円
			一般財源	40,434 千円	
予算	21,082 千円	21,082 千円	21,082 千円	合計	63,246 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	指定管理施設の運営管理について指導助言を行う			
2	指定管理施設の運営管理について指導助言を行う			
3	指定管理施設の運営管理について指導助言を行う			
4	指定管理施設の運営管理について指導助言を行う			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

指定管理者制度による民間活力により販売が促進され売上が増加しています。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

新型コロナウイルス感染症等の影響により、市内外からの観光客をはじめとする集客が落ち込んでいるため、コロナ状況が改善され集客の回復を図れるかが懸念されます。



### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望


--	--

<事業実施計画>

事業名	農業農村基盤整備事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 ( 1 ) — ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	環境経済部
					課(室)	農林振興課

事業目的	経年劣化により老朽化した農業用施設の更新を行い、農業経営の安定化を目指します。	
事業内容	県土地改良事業及び団体営都市改良事業により水路改修やため池の耐震化を図ります。	

<財政計画>

年度	令和4年度		～	令和6年度			
行動計画	令和4年度	水路改修工事 ため池改修業務委託 揚水機場改築業務協定	令和5年度	ため池改修業務委託 ため池改修事業負担金	令和6年度	ため池改修業務委託 ため池改修事業負担金	財源内訳
						国庫	0 千円
						県費	203,840 千円
						地方債	1,309,100 千円
						その他	1 千円
予算	176,502 千円		105,000 千円		1,385,000 千円	一般財源	153,561 千円
						合計	1,666,502 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	水路改修工事積算			
2	水路改修工事発注			
3	水路改修工事			
4	水路改修工事完了			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

農業用施設の更新を行うことにより、農業用水が安定供給され、農業経営の安定が図れます。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

施工中において不測の事態が発生し、当初計画どおりに工事が進捗せず、履行期間の延期など事業執行に影響しないかが懸念されます。



### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

〈国・県への要望事項〉

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

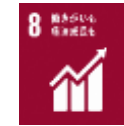
県に対する要望

--	--



<事業実施計画>

事業名	林道等維持補修事業			
事業期間	令和4年度 ～ 未定	総合戦略	( 1 )	①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	環境経済部
					課(室)	農林振興課

事業目的	林業の施業に必要な林道を適正に管理することにより、林業振興及び従事意欲を高めることを目的とします。
事業内容	不法投棄物の撤去、林道等の維持補修工事及び跨道橋の撤去を行います。



(跨道橋)

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	林道維持補修工事 跨道橋撤去設計協定	林道維持補修工事 跨道橋撤去工事委託	林道維持補修工事	国庫	130,000 千円
				県費	2,500 千円
				地方債	233,300 千円
				その他	118,000 千円
予算	301,648 千円	203,225 千円	4,000 千円	一般財源	25,073 千円
				合計	508,873 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	工事協定の締結の変更			
2	工事着手			
3	工事着手			
4	工事着手			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

### 令和4年度末（事業終了後）のすがた

林道維持補修を行うことにより森林環境が良くなり、林業振興と従事意欲を高めることができます。また、撤去工事を行うことにより、高速道路の安全輸送が確保されます。

### 事業執行にあたり問題（懸念）となること

全国的にも極めて希少な工事であり、施工業者、機械等の確保、高速道路上という特殊な環境での工事であることから、どの場面においても不測の事態が発生することが懸念されます。



（跨道橋工事）

### 総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

〈国・県への要望事項〉

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--